News

BIPROGY株式会社

2026 年 11 月 4 日

Microsoft 365 Copilot 向け支援サービスを刷新

～企業ごとの課題や活用段階に応じて最適な支援を提供し、AI 活用の定着・拡大を支援～

BIPROGY は、企業が自社の課題や活用段階に合わせて Microsoft 365 Copilot の導入・活用を進められるよう、「Microsoft 365 Copilot 向け支援サービス」の体系を刷新し、2026 年 11 月 4 日から提供を開始します。
Microsoft 365 Copilot を導入する企業が増える一方で、「どの業務から活用すべきかわからない」「利用ルールやガバナンス整備が追いつかない」「利用が一部のユーザーに留まり全社展開できない」など、導入後の定着・拡大に向けた課題も顕在化しています。BIPROGY はこうした課題に対応するため、「Copilot 活用方針策定支援サービス」を新設するとともに、既存サービスを見直し、企業の活用段階に応じて選択できる 6 つのサービスへ再編しました。これにより、お客さまは導入検討から利用定着、活用拡大、AI エージェント活用までを段階的かつ継続的に推進することができます。

■背景

企業における生成 AI 活用は、検証・試行から本格的な業務利用へと広がっています。さらに、AI エージェントや Microsoft 365 Copilot Cowork などの登場により、生成 AI の活用対象は個人の業務効率化から業務プロセス全体の変革へと拡大しています。

一方で、実際に活用を進める企業では、情報システム部門や AI 活用推進部門を中心に、対象業務の選定、活用方針の策定、利用ルールやガバナンスの整備、利用者への展開、効果測定など、活用段階に応じた検討が必要になります。また、企業によって活用目的や導入状況が異なるため、必要となる支援も一様ではありません。

こうした背景を踏まえ、BIPROGY はお客さまが直面する課題や活用段階に応じて必要な支援を選択し、Microsoft 365 Copilot の導入から定着・拡大まで継続的に取り組めるサービス体系に再編しました。

■Microsoft 365 Copilot 向け支援サービスについて

本サービス体系は、Microsoft 365 Copilot の導入・活用に関する課題に対応する 6 つのサービスで構成されています。お客さまは、課題や活用段階、目指す成果に合わせて必要なサービスを選択・組み合わせ、優先度の高いテーマから取り組むことができます。BIPROGY は、Microsoft 365 Copilot の導入・活用支援で培った知見に加え、カスタマーゼロとして自社導入・活用を通じて得た実践知を生かし、本サービスを提供します。



・Copilot 活用方針策定支援サービス
「何から取り組むべきかを整理したい」というお客さまに向けて、導入の目的、対象、優先事項、導入・活用にあたっての前提を整理します。セキュリティー・ガバナンスの観点も踏まえ、優先して取り組むテーマと初期方針の原案を作成します。

・Copilot 利用ルールアセスメントサービス
「既存の社内ルールで Copilot を利用して問題ないか確認したい」というお客さまに向けて、既存の社内ルールや方針、規程、ガイドラインなどを Copilot の想定利用場面に照らして確認し、安全かつ適切な利用に向けた留意事項や見直し候補を整理します。

・Copilot ワークショップサービス
「利用者の理解を深め、業務での活用を広げたい」というお客さまに向けて、「生成 AI 基礎編」「Copilot Chat 活用編」「Microsoft 365 Copilot 活用編」「エージェント作成入門編」の 4 コースを提供します。目的や利用環境に応じて、基本的な使い方から自社業務に適した活用方法まで学ぶことができます。

・Copilot エージェント試作支援サービス
「AI エージェントを自社業務でどのように活用できるか具体化したい」というお客さまに向けて、お客さまの業務をもとにしたサンプルエージェントを BIPROGY の環境で作成します。指示文やナレッジ構成の例とともに提供することで、活用イメージと自社環境での試作に向けた検討事項を具体化します。

・Copilot 活用アドバイザリーサービス
「導入後も継続的に活用を改善・拡大したい」というお客さまに向けて、定期的な打ち合わせを実施します。利用中の困りごと、社内展開、教育、エージェント活用、関連アップデートなどの相談を受け、活用状況や効果を捉える観点と、次に検討・実施する施策を整理します。2 カ月と 1 年のプランから選択できます。

・Copilot 個別活用支援サービス
「標準サービスだけでは解決できない個別課題に対応したい」というお客さまに向けて、教材、FAQ、利用ガイド、説明会、施策資料、限定的な調査など、課題に応じた成果物の作成や活動を支援します。

■本サービスが提供する価値

1. 自社の状況に合わせて、優先度の高い課題から取り組める

あらかじめ決められた導入ステップを前提とせず、お客さまごとに異なる課題や活用段階、目指す成果に応じて必要な支援を選択できます。複数の支援が必要な場合も、優先的に取り組むテーマを明確にし、必要なサービスを組み合わせることで、計画的に AI 活用を進めることができます。

2. 関係部門の認識をそろえ、AI 活用を定着・拡大できる

生成 AI 活用では、目的や対象業務、期待効果について関係部門の認識がそろわず、検討が停滞することがあります。本サービスでは、お客さまの状況や課題、優先施策、目指す方向性を整理し、関係部門間の合意形成を支援します。これにより、取り組みを具体化し、Microsoft 365 Copilot の社内定着と活用拡大につなげます。

3. セキュリティー・ガバナンスに配慮しながら活用を広げられる

生成 AI の業務活用には、セキュリティーやガバナンスへの適切な対応が欠かせません。本サービスでは、既存のルールや運用状況を踏まえ、安全かつ継続的な利用に向けた環境づくりを支援します。Microsoft 365 Copilot 活用において重要となるデータ保護や情報管理については、「Microsoft Purview 向け支援サービス」と連携し、生成 AI 活用の推進とガバナンス強化の両立を継続的に支援します。

■今後の取り組み

BIPROGY は、企業が生成 AI を日常業務や業務プロセスに継続的に取り入れ、新たな価値創出につなげられるよう支援していきます。

Microsoft 365 Copilot の導入・活用支援で培った知見と、カスタマーゼロとして得た実践知、Microsoft 365 の導入・構築支援の経験を生かし、お客さまのデジタルワークプレイスの整備と AI 活用の高度化を支援します。
今後も、生成 AI 活用の価値を最大化するパートナーとして、お客さまの継続的な変革に伴走していきます。

■セミナーのお知らせ

2026 年 12 月 3 日に開催する DXS セミナーでは、日本マイクロソフト株式会社をゲストに迎え、AI エージェント活用の最新動向や先進事例を紹介するとともに、AI の利活用に伴い重要性が高まる ID セキュリティーやガバナンスへの対応について解説します。また、本ニュースで紹介した Microsoft 365 Copilot 向け支援サービスについて、お客さまの課題や活用段階に応じた支援内容、導入・定着に向けた実践的な取り組みをご紹介します。

タイトル：
Microsoft Top Partner Engineer が語る AI エージェント活用の現在地と次の一手
～フロンティア AI 時代に備える、AI エージェント活用と ID 防衛～

開催日：2026 年 12 月 3 日（木）
会場：ACT+BASE（東京都千代田区丸の内 1-8-3 丸の内トラストタワー本館 12 階）
参加費：無料
詳細・申し込み方法：https://solutions.biprogy.com/seminar20261203

以上

■関連リンク：

［Microsoft 365 Copilot 関連サービス］
https://www.biprogy.com/solution/service/m365copilot.html

※Microsoft 365 Copilot、Microsoft 365 Copilot Cowork、Microsoft Purview は、Microsoft Corporation の商標です。
※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

＜本件に関するお問い合わせ＞
https://contact.biprogy.com/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=7381923672335